

投稿・執筆規定

リハビリナースでは、リハビリ医療の向上のために日頃ご活躍されている方々の誌面へのご参加をお待ちしております。随時、ご投稿ください。

■ 事例検討…4,800字以内

■ 原著論文…4,800字以内

投稿規定

- 投稿原稿の採否は「リハビリナース」編集部および編集委員会でを行います。編集にあたり原稿の加筆訂正をお願いする場合がありますのでご了承ください。なお、採否にかかわらず原稿は返却いたしませんので、必ずコピーをおとりください。
- 封筒に「投稿論文」係と明記してください。
- 掲載原稿につきましては、掲載誌1部をお送りいたします。
- 掲載は原則として受付順としますが、編集上の都合により多少変更することがあります。
- 執筆に際しては「執筆規定」を遵守してください。
- 他誌に投稿中・投稿予定の原稿はご遠慮ください。

執筆規定

- ① 標題、著者名、肩書き、連絡先は1枚の原稿用紙にお書きください。
- ② ワードプロをご使用になる場合は、使用機種（またはソフト名）を明示いただき、プリントアウトされたものを添えてフロッピーディスク等をお送りください。フロッピーディスク等は使用后、返却いたします。
- ③ 原稿は横書き、当用漢字（専門用語以外）、新かなづかいとし、数字は算用数字、度量衡の単位は記号で表記してください。
- ④ 外国語はタイプまたは活字体でお書きください。人名、地名など固有名詞の最初の文字および略語は大文字とし（例：London、RDS）、その他は小文字で表記します。また、難解な語は訳語を（ ）内に記し、すでに日本語として定着した語（例：

カテーテル、バイタルサイン）はカナ書きにしてください。

- ⑤ 薬剤名は一般名を用い、商品名を使うときには右肩に®を付け、一般名のあとに（ ）で書き入れてください【例：ドブタミン（ドブトレックス®）】。
- ⑥ 細菌名はイタリック体としますので、アンダーラインでお示ください。（例：pseudomonas）
- ⑦ 図表・写真はそれぞれ1点を原稿用紙1/2枚と換算しますが、特に大きなスペースを必要とするものについては適宜換算してください。
- ⑧ 写真はできるだけ鮮明な、プリントしたものをご用意ください。原則としてモノクロ扱いになりますが、表現上カラー印刷が必須とされるものは考慮いたします。写真は使用后、返却いたします。

引用と文献表記について

- ⑨ 図表はできるだけ多用してください。引用や改変して転載する場合はその著者名、書名または雑誌名、掲載頁、発行所、発行年を明記してください。

⑩ 文献表記について

引用文献は本文引用箇所の右肩に番号を付け、下記の要領で本文末尾に一括してください。

〈雑誌の場合〉

著者名、論文名、誌名、巻数（号数）、出版年、ページ数。

〈書籍の場合〉

著者名、書名・副書名、版表示、出版地、出版者、出版年、ページ数。

*先頭に位置する著者1名を記述し、その他の著者名は「ほか」としてください。

*和文誌名は原則として完全誌名を記述し、欧文誌名は国際的慣行に従って略記します。Index Medicus 所載の表記に従ってください。

原稿送付先・問い合わせ

〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

株式会社メディカ出版 リハビリナース編集室まで

TEL 06-6398-5048 FAX 06-6398-5068/5071 E-mail rehabns@medica.co.jp

メディカの書籍

リハビリナース別冊

ふむふむ...なるほど!


患者背景 + 症状 + 画像 でわかる

見逃してはいけないサインを
ズバリ教えます!

リハビリ病棟、ちょっと気になる患者と急変対応

川崎医科大学 リハビリテーション医学教室 講師 目谷 浩通 編著

リハビリナース誌の人気連載「リハ病棟、「ちょっと」気になる事例」が大幅な加筆で1冊に！リハ病棟が亜急性期化しつつある今、急変はリハナースの最大の不安の一つ。リハ病棟で起こりやすい急変と急変までの経過、適切な対応をわかりやすく解説します！

定価(本体2,800円+税) A4変型判/164頁 ISBN978-4-8404-4485-9  T230330 (メディカ出版WEBサイト専用検索番号)

MC **メディカ出版**

www.medica.co.jp

お客様センター ☎ 0120-276-591

本社 〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F